

開放講座

大学の正規の授業の一部を学外の方々に公開し、学生と一緒に教室で大学教育を実際に体験していただきます。

開放講座の多くは専門科目ですから、リカレント教育の場としても活用いただけます。

家政学部

17145 生活環境学科1年
調理学実習1
 担当/教授:小出 あつみ
 開講日/火曜日(9:30~12:10)

調理学実習1は、和・洋・中の基礎技術を学ぶ授業です。日本料理では、だしの取り方等を、中国料理ではチャーハンのコツ等を、西洋料理では、ソースの作り方などを学びます。旬の食材を使った、すぐに役立つ調理技術を習得できます。材料費、検便代等で別途6,500円必要になります。

17146 生活環境学科1年
住宅デザイン2
 担当/講師:北原 玲子
 開講日/水曜日(9:00~10:30)

近代および現代の西洋建築史について学ぶ授業です。デザインの背景となっている西洋の社会や文化を踏まえて、住宅、建築、都市の成立とちその変遷について、具体的な事例を通して学んでいきます。

文学部

17147 幼児保育学専攻4年
家族関係論
 担当/准教授:大鐘 啓伸
 開講日/火曜日(13:00~14:30)

統計データや具体的な事例などを用いながら、現代の家族をめぐる社会的状況について概観し、家族関係とは何かを考察します。また、夫婦関係、親子関係などの家族にまつわる諸課題を新聞、テレビ、雑誌、書籍、インターネットなどのメディアを通じて情報収集することで、現代の家族問題についての理解を深めます。

短期大学部

17148 生活学科2年
名古屋のモノづくり
 担当/准教授:川田 博美
 開講日/火曜日(10:40~12:10)

「モノづくり大国」名古屋の産業や、歴史・技術の発展、カラクリ技術、ロボット技術、トヨタ生産方式などを学習します。

17149 生活学科2年
インターネットテクノロジー
 担当/准教授:川田 博美
 開講日/火曜日(14:40~16:10)

インターネットは、もはやなくてはならない情報ツールとなりました。それを実現する技術や仕組みをネットワーク技術の基礎とともに学びます。

17150 生活学科1年
情報と社会
 担当/准教授:森屋 裕治
 開講日/水曜日(13:00~14:30)

現代の社会生活と深く関わるコンピュータがもたらす情報化の「光と影」について説明し、情報化社会の理想像を受講者と共に探求します。情報ネットワーク社会がもたらす「さまざまな社会現象」をトピックごとに紹介しながら、情報化の進展による社会の変化について考えます。

17151 生活学科1年
時事問題入門
 担当/教授:遠山 佳治
 開講日/月曜日(10:40~12:10)

現代社会で話題となっている時事問題を取り上げ、用語の解説から問題の背景までに触れ、私たち自身がどのように対処していくべきかを考えてもらいます。ニュース時事能力検定(毎日新聞社)準2級の対策を兼ねています。

※開講曜日・時間については変更することがございますので、大学ホームページで最新の情報をご確認ください。
 ※受講人数によっては、不開講となる場合があります。

授業時間

限	時間	注意
1・2限	9:00~10:30	開講日・時間等は変更となる場合がありますので、必ず学生支援センター掲示板、あるいはHPでご確認ください。
3・4限	10:40~12:10	
5・6限	13:00~14:30	
7・8限	14:40~16:10	
9・10限	16:20~17:50	

開放講座お申し込み方法

- ① 受講は若干名で、女性に限りません。
- ② 受講料は1科目¥15,300です。
- ③ 試験は受けられません。また、単位は与えられません。
- ④ 単位の必要な場合は「科目等履修生」の制度をご利用ください。詳細は学生支援センターにお問い合わせください。
- ⑤ 申込期限は、9月11日(月)です。
- ⑥ 申込方法はオープンカレッジ同様にハガキ・E-mail・FAXのいずれかで下記申込書②~⑧をご記入の上、お申し込みください。電話によるお申し込みはできません。

社会人入学について

「社会人入学制度」は、すでに社会で活躍されている方が「あらためて勉強をしたい」「さらにスキルアップを図りたい」など、本学への入学を希望されている社会人のための入学制度です。

問い合わせ先:入試広報課

☎0120-758-206

科目等履修生制度について

大学の入学資格のある人が、大学の一部の科目を履修し、その単位を取得する制度です。

- ① 履修の条件/入学資格のある女子に限りません。履修目的によっては、規定上の制限があります。(教員免許状や栄養士免許取得等)
- ② 履修科目/大学院、大学及び短期大学部の科目で、授業担当教員が履修を認めた科目。
- ③ 履修の制限/1年間に履修できる科目総単位数は20単位以内です。
- ④ 履修の開始/前期は4月上旬、後期は9月中旬です。
- ⑤ 出願手続/必要書類に検定料を添えて、学年(または学期)の始まる1ヵ月前までに提出してください。
- ⑥ 履修料/科目等履修料(1単位¥11,000~¥17,000)、その他必要に応じて実験材料費等の実費を指定期日までに納入してください。
- ⑦ 単位の認定/出席時数が規定を満たし、かつ、試験に合格すること。単位修得証明書を交付します。

問い合わせ先:学生支援センター TEL.052-852-9296

申込み講座控え

申込み講座の覚え書きにご使用ください。

講座番号	
講座名	
テキスト・教材購入希望	
する・しない	※対象はテキスト・教材のある講座です。
講座番号	
講座名	
テキスト・教材購入希望	
する・しない	※対象はテキスト・教材のある講座です。

2017年度 後期講座受講申込書

① 受付番号

② フリガナ

氏名

③ 性別 男・女 年齢 歳 生年月日 大正・昭和・平成 年 月 日

④ 職業

1.会社員 2.自営業 3.主婦 4.大学生 5.小・中・高校生 6.その他()

在学学生:学籍番号

卒業生: 学部 学科 年3月卒業

本学 中高 高校 年生 中学 年生 本学 教職員

⑤ 住所

〒

⑥ 電話 () - () FAX ある・なし

携帯電話 () - ()

E-mail

⑦ 講座名

講座番号

テキスト・教材購入希望 する・しない ※対象はテキスト・教材のある講座です。

講座名

講座番号

テキスト・教材購入希望 する・しない ※対象はテキスト・教材のある講座です。

⑧ 本学オープンカレッジ過去3年以内の受講歴

1.有 2.無 3.不明(○印を付けてください)

講座名()

受講申込書 記入方法

- ① 受付番号は、記入しないでください。
 - ② 氏名は、上段にフリガナをご記入ください。
 - ③ 性別は、該当事項に○印を付け、年齢・生年月日をご記入ください。
 - ④ 職業は、1~6の該当の項目に○印を付けてください。
 本学在学学生の方は学籍番号を、卒業生の方は卒業した学部・学科、卒業年をご記入ください。
 - ⑤ 住所は郵便番号から楷書でご記入ください。
 - ⑥ 電話番号は、市外局番からご記入ください。
 携帯電話 E-mailは日程・教室変更等の連絡に使用します。
 - ⑦ 1枚の申込書に、2講座まで同時にご記入いただけます。
 申込講座数に制限はありません。2講座以上の場合、申込書をホームページからダウンロードし、郵送・FAX、もしくはE-mailで送信してください。
 テキスト・教材のある講座は、購入希望の(する・しない)に○印を付けてください。(○印のない場合は「購入希望しない」とさせていただきます。すでにテキストをお持ちで不要な場合は「しない」に○印を付けてください。)
 - ⑧ 過去3年以内に本学オープンカレッジを受講された方は、1.有に○印を付けて()の中に講座名をご記入ください。(不明の場合は無記入で結構です。)
- ※ご記入いただいた個人情報は、本学からの資料発送および講座案内以外の目的に使用することはありません。

のりしろ

※のりしろ部分をのりつけてください。

のりしろ